

次期ごみ処理施設整備整備基本設計等業務委託に係る二次審査基準表

審査項目	内容	主な評価基準	配点	合計配点
基本的事項	業務実施方針	本市の現状や基本計画を踏まえた、基本的な考え方や課題の整理方法が的確に示されているか。	5	20
	業務実施体制	ハイブリッド方式に係る知識や経験を有しているか。	5	
		業務遂行のための適切な体制（専門人員の配置及び役割分担）となっているか。	5	
	業務実施スケジュール	業務完了までのスケジュールが明確にされており、提案内容との整合がとれているか。	5	
企画提案	提案の妥当性	仕様書で定めた業務内容をすべて網羅した適切な提案であるか。また、提案内容は説得力があり実現性があるか。	15	50
	学習機能及び災害時の活用方法	魅力ある学習機能や災害時のごみ処理施設の活用方法などが具体的に実現可能な提案となっているか。	5	
	地域貢献	地域に貢献できる付加価値の創造について実現化可能な提案ができているか。	5	
	敷地造成計画	敷地造成計画策定のための具体的な提案がなされているか。	5	
	事業費削減	総事業費削減のための工夫や制度活用などの提案ができているか。	20	
ヒアリング	適格性	業務に対する知見・技術力・積極性が認められるか。	15	20
		分かりやすい資料の作成及びプレゼンテーションができているか。	5	
※見積価格	適切性、経済性	提案内容を踏まえたものになっているか。経費削減が図られているか。	10	10
合 計			100	

評価点の得点化方法

評価	評価の意味合い	得点化方法
A	当該評価項目において、大変優れている。	各項目配点×1.0
B	当該評価項目において、やや優れている。	各項目配点×0.75
C	当該評価項目において、一定の評価ができる。	各項目配点×0.5
D	当該評価項目において、あまり評価できない。	各項目配点×0.25
E	当該評価項目において、評価できない。	各項目配点×0.0

※見積価格の得点化方法

参加者の中の 最低見積金額	÷	見積金額	×	10	=	得点
------------------	---	------	---	----	---	----